



Title	A new cottid species, <i>Icelus sekii</i> (Perciformes: Cottoidei) from Hokkaido, Japan
Author(s)	Tsuruoka, Osamu; Munehara, Hiroyuki; Yabe, Mamoru
Citation	Ichthyological Research, 53(1), 47-51 https://doi.org/10.1007/s10228-005-0314-2
Issue Date	2006-02
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/8294
Rights	The original publication is available at www.springerlink.com
Type	article (author version)
Additional Information	There are other files related to this item in HUSCAP. Check the above URL.
File Information	AbstractInJapanese.pdf (Abstract in Japanese)



[Instructions for use](#)

北海道から得られたカジカ科コオリカジカ属の 1 新種ラウスカジカ (新称)

鶴岡 理・宗原弘幸・矢部 衛

本論文

北海道知床半島の水深 20 - 73 mより得られた 6 個体の標本に基づき,カジカ科コオリカジカ属の 1 新種*Icelus sekii* ラウスカジカ (新称) を記載した. 本種は眼上棘および頭頂棘がないこと, 頸棘が皮下に埋没すること, 前鰓蓋骨棘最上棘が分枝しないこと, 背側鱗列と側線鱗列の間および側線鱗列の下方に鱗がないこと, 頭部背面に 3 対の皮弁があること, 体に 5 個の鞍状斑があること, 臀鰭鰭条数が通常 13 であること, 胸鰭鰭条数が 15 であることなどの特徴を示し, 本属の既知種とは区別できる. また, 本種はコオリカジカ属内で最も小さな体長で成熟する. ホロタイプに指定した雄個体は第一背鰭の鰭条先端に付着する伸長した皮弁をもつが, この特徴は雄の二次性徴であると考えられる.

(鶴岡: 〒041-8611 北海道函館市港町 3 丁目 9 1 北海道大学大学院水産科学院海洋生物学講座・魚類体系学分野; 宗原: 〒041-1613 北海道函館市白尻 152 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター白尻水産実験所; 矢部: 〒041-8611 北海道函館市港町 3 丁目 1 1 北海道大学大学院水産科学研究院海洋生物学講座・魚類体系学分野)